

▲プライムプラネットエネルギー&ソリューションズ株式会社

トヨタとパナソニックが共同出資する車載用電池開発・製造・販売の新会社
——両社がモノづくりの強みを融合し、モビリティの電動化に貢献

ここに注目!

SDGs や脱炭素という世界的な流れの中で拡大続く電動化のコア業界
材料、構造、制御システム、生産プロセスなど幅広い技術分野で大規模に人材獲得を推進

プライムプラネットエネルギー&ソリューションズ株式会社は、トヨタ自動車株式会社とパナソニック株式会社が共同出資して2020年に設立されたばかりの車載用電池メーカー。トヨタが51%、パナソニックが49%をそれぞれ出資し、自動車をはじめとする車載

用の角形リチウムイオン二次電池を開発・製造・販売する。事業の基盤となっているのはパナソニックと、2009年にパナソニック傘下となった三洋電機株式会社それぞれの電池部門だ。これにトヨタの電池開発が加わった。

「我々がつくっているのは電池

だが、電動車を作り上げることそのものだ」（蜂須賀一郎パナソニック本部部長）という意識だ。20年以上の実績を誇るパナソニックの電池と、トヨタの電動車の歴史。電池をつくってきた会社と、電池を内製していた車の会社と組んで事業を展開する例は少ないだけに、両社の関連部署が手を組んで安全、品質、性能を追求していることは他にはない大きな強みといえる。

将来は陸海空のモビリティへ、そして街づくりにも電池が

SDGs や脱炭素という世界的な流れの中、電動車の市場は2030年には約5000万台と20年比で7倍へ拡大が見込まれている。電池は電動車にとって極めて大事な中核部品であり、「電池＝ケミカルエンジン」とも言われるほどの位置づけ。現段階では電気自動車やハイブリッド自動車向け車載用電池に特化しているが、建設機械関連などの働く車や航空機、船舶にも電動化が浸透するのは確実で、電池の市場は拡大し続ける。さらに、街づくり分野での電池の活用など、可能性は大きく広がる。

それだけに、安全、品質、性能向上の次に課題となるのが、コスト競争力。ここではトヨタやパナソニックの強みをバックボーンとしながら、製造系も技術系もスピーディーに改善を回し、かつ新しい会社として前例にとらわれない小回りの利く事業展開で他社の追従を許さない構えだ。加えて、



働きやすいオフィス環境づくりに力を入れる



高出力電池出荷式



事務技術系新入社員第1期生

製品ライフサイクルの観点から、グリーン化もしっかり視野に入れており、2030年には事業で使うガスや電力のカーボンニュートラルを達成させる計画を持つ。使用済み電池のリサイクルやリユース、リビルドといった再利用にも力を注ぐ。

生産体制での最近の動きとしては、徳島や姫路、中国・大連での生産増強に加え、トヨタが北米で始める電池生産にも協力する。世界的資源大手であるオーストラリアのBHPとの電池材料であるニッケル供給での合意など、展開は目まぐるしい。

人材育成がモノづくりの基礎

事業の急成長が見込まれるだけ

に、新会社ながら独自の採用拡大は急務。だが、人を中心とした経営についてはトヨタやパナソニックの精神を受け継ぐ。「モノづくりは人づくり。モノを作る前に人を育ててこそ技能・技術は磨かれるもの」と蜂須賀氏は強調する。新入社員には、集合研修で社会人としての教育と会社の価値観や仕事の流れを教え込む。他にも、トヨタ生産方式や問題解決手法について学ぶ機会や実際に電池をつくるカリキュラムも用意する。その後は製造現場で交替制勤務も体験してもらうという。職場では若手がものを言える風土を大切に。トップ自ら現場に赴いてコミュニケーションを図るなど、ワイワイ、ガヤガヤ言

い合える環境を整え、コミュニケーションのとりやすい組織にしているのも特徴だ。

技術系でもケミカル分野にとどまらず、機械構造、電気・電子制御システム、生産プロセス等、幅広い技術分野の人が活躍している。電池の様々な可能性の実現を通じて社会に貢献するには、幅広い視野や知識を持つ人材が必要なのは当然。

先進バッテリーの力で、かけがえのない地球、クリーンで豊かな社会を実現させていくという思いを込めた社名。これを担う人材の確保と育成は今後の成長のカギとなるだろう。



電動車市場予測

各種調査データよりまとめ
(プライムプラネットエネルギー&ソリューションズ)

電動車市場は急拡大の予測



製品には幅広い技術分野の知見を結集

わが社を語る

代表取締役社長
好田 博昭氏



一緒に未来を切り拓いていきませんか

当社は2020年にトヨタ自動車とパナソニックが車載用角形電池の開発と製造、販売を担う専門メーカーとして合弁設立した会社です。そこには、世界の幅広いカーメーカーの電動化に貢献し、地球環境問題の解決に寄与したいという想いがあります。

当社では、両社出身の電池のプロが大勢活躍するとともに、新たに入社した多くのメンバーと一緒に

No.1電池を目指して日々挑戦しています。長い歴史を持つ事業母体がある一方で、新しい会社ならではの新しい企業文化を創造する醍醐味、そして何よりも、自分たちの手で豊かでクリーンな社会に向けて時代を切り拓いていく、その仕事にはきっと想像もできない喜びや感動が待っています。ぜひ私たちと一緒に挑戦しましょう。

会社 DATA

所在地：東京本社 東京都中央区日本橋室町2-1-1 日本橋三井タワー13階
関西本社 兵庫県加西市鎮岩町194-4
国内各所（神戸、姫路ほか）、中国に拠点

操業開始：2020（令和2）年4月

代表者：好田 博昭

従業員数：約8,000名（海外子会社含む、2022年4月現在）

事業内容：車載用高容量/高出力角形電池の開発・製造・販売、車載用次世代電池の開発・製造・販売

URL：https://www.p2enesol.com/



左記のQRコードを読み込んで「COCOAR」アプリ（無料アプリ）をインストールした後、アプリを起動し、画像にかざしてスキャンすると関連動画がご覧いただけます。

●有効期限：2022年9月30日より2年間

